

別れの数え唄 (歌/加藤登紀子) (Cm)

加藤登紀子 作詞/作曲

(X3)

Intro.

ひとつ 日が暮れて
ふたつ 船が出る
みつつ 港町
いつまた帰る
赤いランプが水にゆれ
さよなら さよなら
さよならの鐘が
鳴っている

よつつ 酔いながら
いつつ いつまでも
むつつ むらさきの
雨に濡れてた
冷たいほほを 抱いてくれた
大きな 大きな
大きな手のひら
暖かった

ななつ 泣きながら
やつつ 山道を
ここのつ 小石けり
帰っていった
忘れられない あの人が
さよなら さよなら
さよならの風が
吹いている

別れの数え唄 (歌／加藤登紀子) (原調)

加藤登紀子 作詞／作曲

(X3)

Intro. -----

Gm

Dm

Gm

Dm

Gm

6

Dm

Gm

C

11

Dm

Bb

Gm

Eb

C

D7

16

Gm

Dm

Gm

ひとつ 日が暮れて
ふたつ 船が出る
みつつ 港町
いつまた帰る
赤いランプが水にゆれ
さよなら さよなら
さよならの鐘が
鳴っている

よつつ 酔いながら
いつつ いつまでも
むつつ むらさきの
雨に濡れてた
冷たいほほを 抱いてくれた
大きな 大きな
大きな手のひら
暖かった

ななつ 泣きながら
やつつ 山道を
ここのつ 小石けり
帰っていった
忘れられない あの人が
さよなら さよなら
さよならの風が
吹いている